

検索してみよう！

検索機能の使い方は、検索欄に「キーワード」や「カテゴリ」を入力して情報を表示させます。
検索欄に入力する際、工夫次第でもっと便利に検索することができます。

■AND検索

キーワードとキーワードの間にスペース(全角・半角可)を入れ、「AND」(全角・半角・大文字・小文字可)と入力します。複数のキーワードを含む絞り込み検索が可能となります。

【例：小野町 AND 桜】

単純にキーワードの間にスペース(全角・半角可)だけを入れても、同じ検索結果が得られます。

【例：小野町 桜】

■NOT検索

調べたいキーワードの後に、スペース(全角・半角可)を入れ、-(マイナス)を入力、続けてキーワードを入力します。マイナスより後ろのキーワードを含まない検索結果が得られます。

【例：小野町 -桜】

■OR検索

キーワードとキーワードの間にスペース(全角・半角可)を入れ、「OR」(全角・半角・大文字・小文字可)と入力します。複数のキーワードのどちらかを含む検索結果が得られます。「バ」と「ヴァ」を含むキーワード検索も便利です。

【例1：映画 OR ムービー】

【例2：バイオリン OR ヴァイオリン】

検索するときに、検索キーワードを工夫することで、さらに目的に沿った検索結果を得ることができます。

【例1：動物 犬 フリー画像】

【例2：検索キーワードとは】



もっと検索上手になろう！

■検索オプションを利用してみよう

検索サイトには、検索オプションというものがあります。これを利用すると、より詳細な検索結果が得られます。

■キャッシュ、類似(関連)ページ、別ウィンドウで開いてみよう

検索サイトで検索をした結果に、「キャッシュ」や「類似ページ」というリンクが付いています。これらを使って、必要な情報を手に入れるために役立ててみましょう。

キャッシュ：検索エンジンが、検索結果表示用に各サイトの情報を保存したものの。検索キーワードをハイライト表示するため、ページ内でキーワードを見つけやすい。

類似ページ：クリックすると、検索結果のページに似た内容のWebサイトをさらに検索することができる。関連ページを表示する検索サイトもある。

別ウィンドウ：検索結果が表示されているウィンドウとは別のウィンドウにWebサイトを表示することができる。

■画像検索・動画検索なども利用してみよう

検索サイトにはWeb検索だけでなく、「画像」や「動画」などを選択して検索することもできます(選択項目は、検索サイトによってこととなります)。

「検索する」といっても、いろいろな検索方法があるんじゃないかな。



これを活用すれば、探したい内容を簡単に見つけることができそうじゃ。

今回は「複数のパソコンを接続したい！」をご紹介します。